

## Dell Unity Cloud Edition

### AWS の VMware Cloud にユニファイドストレージを導入

#### HA を備えた AWS クラウドの SAN および NAS

- ファイル共有(NFS)、iSCSI ストレージ、仮想サーバーやデスクトップのホーム ディレクトリー (ゲスト OS アクセス)
- オンプレミスのストレージからクラウドへのネイティブなレプリケーション
- デュアル ノード ライセンスによる高可用性

#### ハイブリッド クラウド導入におけるエンタープライズ ファイルサービスの提供

- スナップショット、レプリケーション
- クォータ、Metrosync
- 階層化など

#### TCO の削減 :

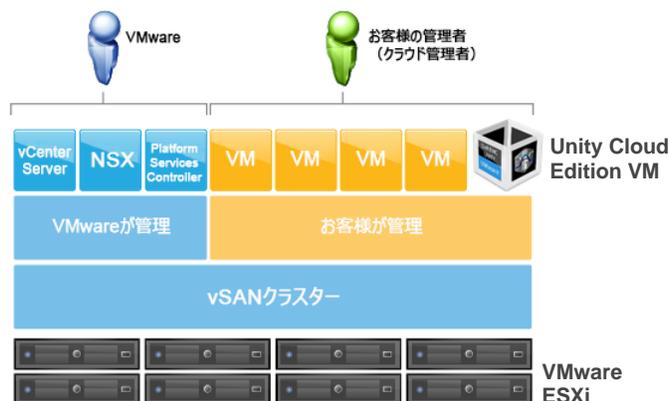
- 動的なワークロードに合わせてコンピューティングを柔軟にスケールリング
- パブリック クラウドやプライベートクラウドを選択して、ポリシーに基づいてインテリジェントにファイルを階層化
- VMware によって管理されるオンデマンド インフラストラクチャ
- Unity XT の物理アプライアンスと同様の管理

#### クラウドベースのディザスタリカバリーを提供

- 迅速なセットアップとフェールオーバー
- 簡素化されたディザスタリカバリー テスト
- シームレスな管理

アプリケーションのサポートを目的としてクラウド運用モデルを選択する場合、お客様からはパブリック クラウドの弾力性や拡張性、エンタープライズ ファイル機能、データ サービスなどが求められます。また、同時にクラウド同期やディザスタリカバリー運用、ワークロードの移行や分析についてもクラウドの活用が検討されます。加えて、価値、コスト、シンプルさ、設置面積がエッジでの重要な特性になりつつあります。Unity Cloud Edition は理想的なソリューションになります。

Dell Unity Cloud Edition は、Dell Unity XT ファミリーのすべてのエンタープライズ機能を利用して、AWS クラウド導入向けに VMware Cloud SDDC (ソフトウェア定義データセンター) を備える VMware ESXi server でサポートされるこうした要件を満たすことができます。これにより、手頃な価格で効果的かつ使い慣れた HA ソフトウェア定義ストレージ ソリューションをクラウドに導入できます。Unity Cloud Edition は、NFS および SMB でネイティブなファイル サービスを独自に提供し、オンプレミスに導入した Unity XT 物理システムと VMware のクラウドベースの Unity XT 仮想アプライアンス間でクラウド同期のディザスタリカバリーを実現する製品です。



#### クラウドのエンタープライズ ファイル機能

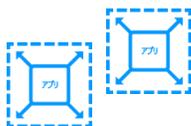
Unity Cloud Edition には、VMware Cloud SDDC 内の Unity XT ファミリーのファイルシステム縮小機能と幅広いファイル機能を備えた 256TB のスケールアップ ファイル システムが含まれています。Metrosync、相関ファイルの統計情報、インライン データ削減、独立した VMDK クローン、IP マルチテナンシー、ユニファイド スナップショットおよびレプリケーション、高速で無停止のフェールオーバーのためのインメモリー ログ再生、クォータ、クラウドへのファイル階層化などのエンタープライズ機能が、物理アレイと同じ Unisphere 管理体験によって提供されます。Unity Cloud Edition では、ファイル サービスは各お客様の SDDC 内で消費されるため、外部のファイル アプライアンスやファイル サービスは必要ありません。Unity XT のお客様は、VMware Cloud と ESXi の柔軟性を活かしたハイブリッド クラウド戦略の一部として Unity Cloud Edition を活用することができます。

## クラウド サービスとディザスター リカバリー



### VDIユーザー向けのファイル共有

Unity Cloud Editionのエンタープライズ ファイル機能を活用することで、VMware Horizonを使用して仮想デスクトップを導入している組織は、マルチプロトコル対応のホーム ディレクトリーをユーザーに簡単に提供することができます。Unity XTのエンタープライズ ファイル機能には、共有作成の自動化、スナップショットとレプリケーション、セルフサービスのリストア機能、クォータ、Metrosync、統合型ウイルス対策スキャンなどが挙げられます。



### テストと開発

Unity Cloud Editionを使用すると、テストおよび開発環境を迅速に導入できます。テスト/開発ワークロードは、Unity Cloud Editionが管理しているレプリケートされたアプリケーション インスタンスを使用してクラウドで素早くスピンアップすることができます。



### クラウドベースのディザスター リカバリー

Unity Cloud EditionをVMware Cloudに導入することにより、企業はディザスター リカバリーを簡素化する柔軟なアプローチを用いてすべてのアプリケーションを保護することができます。テスト運用やリカバリー運用時に迅速にアプリケーションを導入することができます。通常の業務では使用しないような専用のインフラストラクチャは必要ありません。

## ソフトウェア ライセンス

Unity Cloud Edition ソフトウェア パッケージには、Unity Cloud Edition のあらゆる側面を統合的に管理および監視する機能が含まれています。これには、動作環境、NAS および SAN プロトコル、Unisphere 管理、FAST VP 自動階層化、シン プロビジョニング、NAS および SAN のユニファイド スナップショット/レプリケーションなどが挙げられます。また、スペースを再利用するためのファイル システム縮小機能、VMDK クローニング、Metrosync Manager、クォータを備えた Unity XT 64 ビット ファイルシステムも含まれています。

1. **Professional Edition** - 年間サブスクリプション ライセンスを購入することで利用できます。

- **350TB** : 2C vCPU、12GB メモリー、デュアルノード
  - **350TB** : 12C vCPU、96GB メモリー、デュアルノード
  - **50TB** : 2C、vCPU、12GB メモリー、デュアルノード
  - **50TB** : 2C vCPU、12GB メモリー、シングルノード
- サブスクリプション ライセンスは低容量ポイントから高容量ポイントへのシームレスなアップグレードであり、次のものが含まれます。

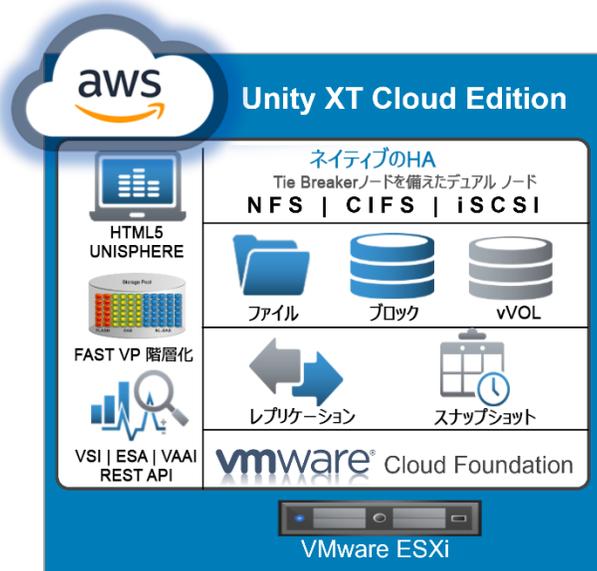
- ソフトウェアおよびシステム関連サポート
- Dell Enhanced Services
- Dell Secure Remote Support (SRS)

2. **Community Edition** - テスト/開発環境を対象とする最大4TB、コミュニティー サポート付きの無償ソフトウェア ライセンスを提供します

## Cloud Edition の仕様

### インフラストラクチャ要件

- ハイパーバイザー : VMware ESXi 6.5 以上、個別の ESXi ホスト上に Unity Cloud Edition VM を 1 台ずつ配置
- デュアル SP の導入には vCenter 6.5 以上が必要
- 2 コア導入用のハードウェア メモリー : ESXi ホストあたり 36GB
- 12 コア導入用のハードウェア メモリー : ESXi ホストあたり 120GB
- ハードウェア ネットワーク : 3 x 10GbE
- ハードウェア RAID : 512MB NV キャッシュ RAID カード、バックアップ バッテリー推奨
- VMware データストア : NFS と VMFS をサポート



## 仮想マシンの要件

- 2コア シングル SP の導入要件：
  - 仮想メモリー：12GB
  - 仮想プロセッサ コア：2（2GHz 以上）
  - 仮想ネットワーク アダプター：6（I/O 用にアダプター4 個、管理用に 1 個、システム用に 1 個）
  - Community および Professional Edition のライセンス
- 2コア デュアル SP の導入要件：
  - SP あたりの仮想メモリー：12GB
  - SP あたりの仮想プロセッサ コア数：2（2GHz 以上）
  - 仮想ネットワーク アダプター：9（I/O 用にアダプター4 個、管理用に 1 個、システム用に 1 個、内部通信用に 3 個）
  - VLAN：3（ハートビートと内部通信に使用）
  - Professional Edition ライセンスのみ
- 12コア デュアル SP の導入要件：
  - SP あたりの仮想メモリー：96GB
  - SP あたりの仮想プロセッサ コア数：12（2GHz 以上）
  - 仮想ネットワーク アダプター：9（I/O 用にアダプター4 個、管理用に 1 個、システム用に 1 個、内部通信用に 3 個）
  - VLAN：3（ハートビートと内部通信に使用）
  - Professional Edition ライセンスのみ

## VMware Cloud in AWS

Cloud Edition の必要条件である VMware Cloud on AWS は、さまざまな AWS サービスにアクセスし、vSphere ベースの複数のクラウド環境にわたってアプリケーションを実行できるオンデマンド サービスです。VMware Cloud Foundation を搭載したこのサービスは、vSphere、vSAN、NSX を VMware vCenter の管理と統合します。また、専用の柔軟なベアメタルの AWS インフラストラクチャ上で実行できるように最適化されています。VMware Hybrid Cloud Extension を使用することで、お客様は、オンプレミス環境と VMware Cloud on AWS 環境の間で大規模な双方向の移行を簡単かつ迅速に行うことができます。



COMMUNITY EDITION <sup>1</sup>	PROFESSIONAL EDITION
	
4TBの容量制限	• 350 TB：2C vCPU、12GBメモリー、デュアルノード • 350 TB：12C vCPU、96GBメモリー、デュアルノード • 50 TB：2C vCPU、12GBメモリー、デュアルノード • 50 TB：2C vCPU、12GBメモリー、シングルノード
コミュニティ サポート	Dellのフル サポート サブスクリプション ライセンス
無料ダウンロード	
導入のユースケース	
<b>テスト/開発環境</b> 同じUnity XT管理GUI Unisphereを使用 *Professional Editionに簡単に移行可能	<b>本番稼働環境</b> 中小・中堅企業、リモート オフィス、ワークグループ、部門 小売   教育   医療   クラウド   政府機関   その他

## クラウド向けソフトウェアデファインド ストレージ

[dell.com/unityxt](https://dell.com/unityxt)



Dell EMC Unity XT ソリューションの[詳細情報](#)



デル・テクノロジーズのエキスパートに[問い合わせる](#)